

出版物紹介

発行社名の記載がない場合は「医薬出版センター」発行。

書名 「アジア各国における治験環境—韓国、台湾、シンガポール、中国—」
 編集 医薬品評価委員会 アジア調査団
 発行月 2008年9月
 判型頁 A4判 約85頁
 定価 会員651円 非会員1,302円(税込)
 内容 アジア地域での治験の現状の把握と、医薬品の開発活動を円滑に進める方策を調査確認するとともに、各国規制当局の国際共同治験などの考え方や治験の基盤整備に向けた方策と成果について調査しております。更に、アジア地域と日本での医薬品開発における治験環境の相違について分析しております。今後のアジア地域での治験活動促進に活用いただけるとともに、わが国の治験環境の整備改善に関する行政施策にも貢献できるものと考えています。



編 集 後 記

★季節はすっかり秋となり、気がついてみたら師走もあつという間に近づいてきています。首相の交代、選挙、年金問題、医療制度など国内問題にとどまらず、サブプライム問題に端を発した世界経済への深刻な影響など重大案件が世間を賑わせています。ある調査によると「政治に関心がある」、「政治に興味をもった」と回答する国民が増えたようです。一人一人にできることは限られているかもしれませんが、「民意」を反映することがますます重要になってきています。皆さんも日本の将来を真剣に考えてはいかがでしょうか。

★皆さん、今シーズンのプロ野球はいかがでしたか？

最後までリーグ優勝争いをし、歴史的な逆転優勝を納めたセ・リーグ、大物監督の引退や無冠の帝王と呼ばれた大物選手の引退で湧いたパ・リーグと、今年は最後まで盛り上がりました。

皆さんのひいきチームはいかがだったでしょうか？美酒に酔いしれた方も苦杯をなめた方も、低迷するプロ野球人気回復することを望んでいる人は多いのではないのでしょうか。監督の交代や大物選手の引退、メジャーリーグへの挑戦など話題も尽きませんが、ストーブリーグが到来し、来シーズンの各球団の構想が楽しみです。(F)